



福智町 議会だより

Fukuchi
Town
Council
News

Vol.7
2009.6



主な内容

- 3月定例会報告 …………… 1～4ページ
- 各常任委員会報告 ……… 5～7ページ
- 諸般の報告 …………… 8ページ
- 一般質問(6議員) ……… 9～14ページ

3月 定例会報告

平成21年第1回定例会が、3月3日～3月12日まで10日間の会期で開催され、当初予算を含む議案36件などが審議されました。結果は次のとおりです。

会期日程

- 3月3日(火) 本会議[第1日]
 - 3月4日(水) 総務文教常任委員会
 - 3月5日(木) 厚生常任委員会
 - 3月6日(金) 産業建設常任委員会
 - 3月9日(月) 予備日
 - 3月10日(火) 本会議[第2日]
 - 3月11日(水) 本会議[第3日]
 - 3月12日(木) 本会議[第4日]
- 日程が繰り上がり、3月10日に閉会しました。

議決結果



議案第1号 福智町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について…………… 原案可決
地方公務員法の一部を改正する法律の制定に伴い、条例を制定しました。

議案第2号 福智町職員の勤務時間・休暇等に関する条例等の一部を改正する条例について…………… 原案可決
一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律等の一部を改正する法律の制定に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第3号 福智町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の制定に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第4号 福智町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
住宅新築資金等貸付事業の廃止に伴い、住宅改修・新築資金審議会会長・委員を条例から削除し、男女共同参画代表推進委員・推進委員・審議会委員長・委員を条例に追加しました。

議案第5号 福智町男女共同参画推進条例の制定について…………… 原案可決
男女共同参画社会基本法の趣旨に準じ、条例を制定しました。

議案第6号 福智町国民健康保険条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第7号 福智町福祉会館条例を廃止する条例について…………… 原案可決
福智町社会福祉協議会が、平成20年10月より金田福祉センターに統合したため、施設が廃止となります。

議案第8号 福智町立小中学校施設の使用に関する条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
小中学校体育施設等の利用に伴う、使用料の是正を図るため、条例の一部を改正しました。

議案第9号 福智町営住宅条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律および公営住宅法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第10号 田川郡町村公平委員会職員定数条例の制定について…………… 原案可決
平成21年4月1日より、川崎町から福智町に事務局が移管されるに伴い、条例を制定しました。

議案第11号 公平委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の制定について…………… 原案可決
公平委員会委員の報酬等の条例を制定しました。

議案第12号 公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例の制定について…………… 原案可決
公平委員会委員の服務の宣誓について条例を制定しました。

議案第13号 福智町特別会計設置条例の一部を改正する条例について…………… 原案可決
公平委員会の経理を計上する特別会計を設置しました。

議案第14号 田川郡町村公平委員会共同設置規約の変更について…………… 原案可決
公平委員会の執務場所変更に伴い、規約の一部を変更しました。

議案第15号 福岡県自治振興組合の共同処理する事務の変更及び福岡県自治振興組合規約の変更について…………… 原案可決
福岡県自治振興組合において、公文書館の設置および管理運営に関する事務等を新たに共同処理することに伴い、規約を変更しました。

議案第16号 福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について…………… 原案可決
福岡県南広域消防組合および老人ホーム八媛苑組合が脱退し、久留米広域市町村圏事務組合が加入するため、規約を変更しました。

議案第17号 福智町教育委員会委員の任命について…………… 原案同意
嶋野勝氏が再任されました。

議案第18号 町道路線の廃止について…………… 原案可決
町道迫団地線等が既設道路との統合により、廃止となりました。

議案第19号 町道路線の認定について…………… 原案可決
輝ヶ瀬水落線ほか3路線の町道認定をしました。

議案第20号 平成20年度福智町一般会計補正予算(第4号)について…………… 原案可決
予算の総額に6億6023万9千円を追加し、予算の総額が144億3022万9千円となりました。

議案第21号 平成20年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について…………… 原案可決
予算の総額に3974万7千円を追加し、予算の総額が3億183万9千円となりました。

議案第22号 平成20年度福智町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について…………… 原案可決
予算の総額から6334万4千円を減額し、予算の総額が32億7080万7千円となりました。

議案第23号 平成20年度福智町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について…………… 原案可決
予算の総額から3426万8千円を減額し、予算の総額が2億3265万2千円となりました。

議案第24号 平成20年度福智町老人保健特別会計補正予算(第2号)について…………… 原案可決
予算の総額から2億6333万5千円を減額し、予算の総額が2億7625万7千円となりました。

議案第25号 平成20年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第3号)について…………… 原案可決
予算の総額から2967万1千円を減額し、予算の総額が10億2742万9千円となりました。

議案第26号 平成20年度福智町水道事業会計補正予算(第4号)について…………… 原案可決
資本的収入の予算額から7160万円減額し、予算の総額が2億3054万6千円となり、資本的支出の予算額から6544万7千円減額し、予算の総額が3億7361万円となりました。

議案第27号 平成21年度福智町一般会計予算について…………… 原案可決

議案第28号 平成21年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について…………… 原案可決

議案第29号 平成21年度福智町国民健康保険特別会計予算について…………… 原案可決

議案第30号 平成21年度福智町後期高齢者医療特別会計予算について…………… 原案可決

議案第31号 平成21年度福智町老人保健特別会計予算について…………… 原案可決

議案第32号 平成21年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算について…………… 原案可決

議案第33号 平成21年度福智町水道事業会計予算について…………… 原案可決

議案第34号 平成21年度田川郡町村公平委員会特別会計予算について…………… 原案可決
新年度予算は、3ページ・4ページを参照してください。

議案第35号 工事請負変更契約の締結について…………… 原案可決
平成19年度地域住宅交付金事業(公営住宅整備事業)柿添団地建築主体工事(第1工区)の請負変更契約を承認しました。

議案第36号 工事請負変更契約の締結について…………… 原案可決
平成19年度地域住宅交付金事業(公営住宅整備事業)赤池団地建築主体工事(第1工区)の請負変更契約を承認しました。

諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて…………… 適任
人権擁護委員の候補者として、荒木完治氏を適任と認めました。

諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて…………… 適任
人権擁護委員の候補者として、山村光政氏を適任と認めました。

発議第1号 定額給付金及び子育て応援特別手当等第2次補正予算等関連法案の速やかな成立を求める意見書案…………… 撤回

発議第2号 障害者自立支援法の見直しを求める意見書案…………… 採択

発議第3号 「緑の社会」への構造改革を求める意見書案…………… 採択

町立保育所(第一・中央・神崎)に看護師を配置



予算額 / 2,059万円

コスモス診療所の経営改善により、看護師を保育所に配置変えます。これにより0歳児の入所人数が拡大されます。

選挙



予算額 / 2,203万円

21年度は、衆議院議員・農業委員・町長・議員補欠選挙がおこなわれる予定です。

予算書から
ピックアップ
PICK UP

21年度に新しく取り組む事業や、引き続き取り組んでいく事業を、予算書からピックアップし、紹介します。

新エネルギー等導入促進事業



予算額 / 1億9,400万円

日王の湯とふじ湯の里に、太陽熱を利用した給湯施設を設置し、活用していきます。

荒廃森林再生事業



予算額 / 1,188万円

長期間手入れがされず、荒廃した森林を再生させ、健全な森林を次世代に引き継ぐための事業です。

妊婦健康診査助成



予算額 / 2,403万円

妊婦の健康診査費用を助成する回数が、5回から14回に拡大されました。

給食センター建設



予算額 / 11億208万円

方城・赤池地区の小中学校の給食を、合同で調理する給食センターを建設します。

田川地区消防組合負担金



予算額 / 2億7,900万円

田川市郡の市町村で負担金を出し合い、消防活動や救急活動の運営に充てられています。

金田ふれあいスポーツ公園を設備



予算額 / 1,550万円

金田公園のローラー滑り台が老朽化しているため、安全対策として補修および整備をおこないます。

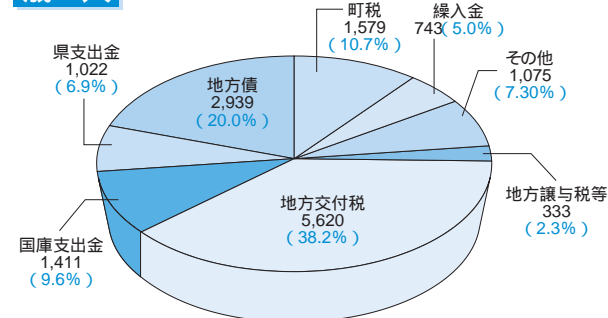
一般会計 歳入・歳出予算 147億2,266万円

平成21年度一般会計当初予算額の状況 (単位:百万円)

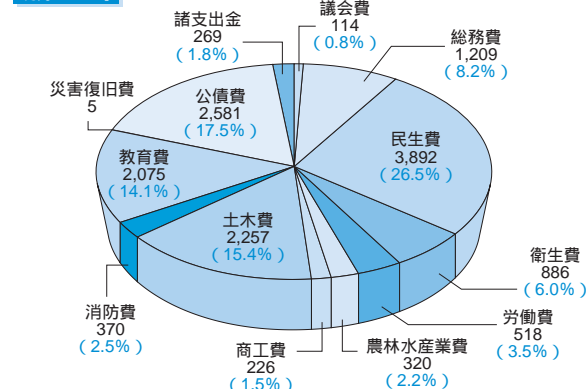
前年度より

15億9,754万円 **増額**

歳入



歳出



平成21年度一般会計当初予算は、前年度より15億9,754万円の増額となりました。増額となった主な理由は、衆議院議員・町長選挙費、温泉施設に太陽熱を利用した新エネルギー等導入促進事業、道路新設改良費、田川地区消防組合負担金、田川地区水道企業団一般会計出資債、給食センター建設費などです。

歳入は、町税が0.3%の減額、法人税は20.2%の減額、補助金としては新エネルギー等導入事業、給食センターに係るものなどで増額となっています。

基金(貯金)の現在高は、21年度末で119億3,786万円の見込み、地方債(借金)の現在高は、21年度末で236億7,332万円の見込みとなっています。

会計別当初予算比較表

会計名	21年度	20年度	差し引き	前年比(%)
一般会計	147億2,266万円	131億2,512万円	15億9,754万円	12.2
特別会計				
同和地区住宅新築資金等貸付事業	4億6,246万円	2億6,209万円	2億37万円	76.5
国民健康保険	35億9,966万円	38億9,846万円	2億9,880万円	7.7
後期高齢者医療	2億7,418万円	2億6,692万円	726万円	2.7
老人保健	850万円	5億3,291万円	5億2,441万円	98.4
診療所事業	10億4,633万円	11億569万円	5,936万円	5.4
田川郡町村公平委員会	129万円		129万円	皆増
企業会計				
水道事業				
収益的収入	5億7,082万円	5億8,375万円	1,293万円	2.2
収益的支出	5億7,082万円	5億8,375万円	1,293万円	2.2
資本的収入	9,766万円	3億215万円	2億449万円	67.7
資本的支出	2億3,093万円	4億2,480万円	1億9,387万円	45.6

3月定例会には、**たくさんの方が傍聴に来ました。**

本会議傍聴者

34人

※延べ人数です

委員会傍聴者

14人





総務文教常任委員会
委員長 池永利治

3月4日、委員全員出席のもと、付託された議案14件・発議1件について慎重審議した結果、すべて可決・同意・採択すべきものと決定しました。
委員会での主な意見や質疑は次のとおりです。



【付託案件】
議案 第1号・2号・3号・4号・5号
第8号・10号・11号・12号・13号
第14号・20号・27号・34号
発議 第1号

補正予算に関して

問 造成地の土壌調査委託料が減額となっているが、今後産廃の調査は行わないということがあるか。
答 当初は赤池の高尾地区を予定していたが、他の場所の購入希望者が出てきたため、どの箇所から調査するのか、また、どこまで掘り下げて調査を行うのか話がつかず、その結果20年度に実施はできなかった。
問 21年度の当初予算にも計上されていないようにしたが。
答 整備ができ次第、補正で対応したい。
問 国から地域活性化・生活対策臨時交付金として約1億4000万円交付されるがこの内容は。
答 21年度に実施する太陽熱を利用したエネルギー資源開発や福智山登山口のトイレ設置など。

当初予算に関して

問 庁舎整備工事費の内容を。
答 庁舎の補修工事や町有地の管理そして神崎地区の排水路整備を行う予定。
問 緊急雇用対策の説明を。
答 政府からの委託事業として福智町には3年間で1700万円の補助金が出る。会社を解雇された方が対象で、半年間、臨時職員として5名雇用する。

厚生常任委員会
委員長 堀江政洋

3月5日、委員全員出席のもと、付託された議案16件・諮問2件・発議1件について慎重審議した結果、すべて可決・同意・採択すべきものと決定しました。
委員会での主な意見や質疑は次のとおりです。



【付託案件】
議案 第6号・7号・20号・21号・22号
第23号・24号・25号・26号・27号
第28号・29号・30号・31号・32号
第33号
諮問 第1号・2号
発議 第2号

後期高齢者医療に関して

問 町内で後期高齢者に該当する人数は。
答 平成20年12月末で3159人、全人口の12.3%。
問 当初予算(一般会計)に関して

問 社会福祉協議会への助成金が、昨年度より500万円減り、6000万円となっているが。
答 昨年、方城・赤池社会福祉協議会の事業所が金田に統合され、ひとりの事業所となったため。

問 第一保育所の統廃合関係は、いつなされているのか。
答 民営化での存続という方向で進みたいと、今年の1月に保護者に説明をしたが、新しい役員となる4月に入って改めて話をする。

問 児童センター施設費で、臨時職員賃金が計上されているが、職員体制は。
答 臨時職員を2名配置している。



児童センター(方城)

仕事内容は。

答 行政の通常業務の補佐。
問 田川地区消防組合負担金が増額となっているが。
答 負担金率の変更があり、2900万円の増額となっている。
問 防火水槽の予算が計上されているが、民間の土地に設置している防火水槽については撤去が義務付けられていると思う。今後の対応は。
答 現在協議中である。合併以後、使用料を払い個人の土地を借りていたが、基本的には来年度から廃止するということまで了解を得ている。
問 消防車はどこに購入するのか。
答 第二分団(金田二区)と第四分団(方城伊方)



第二分団



第四分団

各学校の自動車借上料とは。

答 子どもが学校内で病気になる場合、病院に行くためのタクシー代。
問 各学校に公用車はないのか。
答 ありません。
問 人権教育推進市町村事業の報償費の内容は。
答 各地区でそれぞれ行っている生け花・書道・踊りなどの各種教室に対する講師謝金など。
問 B & Gの職員体制は。
答 現業職員が2名と臨時職員3名の計5名体制となっている。
問 利用者数は。
答 年間約2万3500人。



町民プールB&G海洋センター

問 21年度の基金積立額は。
答 2億2700万円を予定している。
問 隣保館は全部で何館あるのか。
答 8館。

提訴する基準は。

答 高額滞納者で納付に応じず、承諾書も交わさないなどの、悪質であると判断した方をリストアップし、提訴の対象としている。

当初予算(町立診療所)に関して

問 院内処方方を院外処方とするが、21年度中に結論を出すと言っているが、もし院外処方となったときは、いつから実施するのか。
答 平成22年度を目指す。
問 診療材料費とは。
答 点滴や注射器など。

当初予算(水道事業)に関して

問 高尾地区で鉛管工事を実施したが、上野の原田地区にも鉛管があるようだ。
答 県の工事時に、鉛管が1箇所確認できた。早急に調査し、鉛管の更新をおこないたい。
問 町内で漏水はどれくらいあるのか。
答 18%漏水している。
問 今後の対応は。
答 漏水探査を今年も実施する。また、老朽管等の改善もおこない、家庭のメーター交換時にも検査をおこなう。



スズメ蜂捕獲作業

当初予算(住宅新築資金)に関して

問 弁護士裁判費用が計上されているが、法的処理を計画しているのか。
答 10件程度予定している。弁護士費用は1件あたり8万4000円で計算している。

産業建設常任委員会
委員長 大島 勇夫

3月6日、委員全員出席のもと、付託された議案5件・発議1件について慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。委員会での主な意見や質疑は次のとおりです。



【付託案件】
議案 第9号・18号・19号・20号・27号
発議 第3号

町営住宅条例の改正に関して

問 暴力団員の入居等を阻止する措置が取られているが、暴力団員であるという認定はどのように行うのか。

答 田川署へ照会し、回答をいただく。
問 各住宅によって、入居の手続きが違いすぎているように思うが、統一されているか。

答 旧3町の慣例により行っているため統一されていないが、整理をしていきたい。
問 現在進行している、建設計画の町営住宅戸あたりの面積に、ばらつきがあるように思うが。

答 建物の規模構造によって、国が示した標準建設面積により異なる。

補正予算に関して

問 道路新設改良工事費が4200万円の減額となっているが、この理由は。

答 主に、入札した結果の差額分。

問 定額給付金は、税金等滞納者にも支給するの否か。

答 各世帯への景気対策が目的なので、滞納者にも支給する。



3月下旬から受付が始まった定額給付金

当初予算(一般会計)に関して

問 信号機設置の要望はどこにすればよいのか。(小峠・旧額田町の境)

答 田川警察署になる。町に要望書が出れば、町長名で警察署に要望書を出す。



見通しが悪い変則的な交差点(小峠)

問 道路の白線も同様か。

答 町道の外側線やセンターラインなどは町で対応できるが、交通規制に係る黄色の線や一旦停止線などは、公安委員会の管轄になる。

問 今年の4月1日に赤池・金田商工会が合併し、方城商工会はまだしていない。商工会助成金で540万円計上しているが、この内訳は。

答 赤池・金田商工会に3分の2、方城に3分の1。

合併しないことで、県から罰則等はないのか。

答 町が合併をして3年以内に商工会が合併をしないと、色々な罰則がある。今年の3月31日までの期限だったが、県が1年間の猶予期間をくれ、来年の3月31日まで合併すれば原則認められる。



赤池・金田商工会が合併し、福智町商工会となった

新エネルギー等導入促進事業の工事内容の説明を。

答 太陽熱を利用する事業で、日王の湯とふじ湯の里に設置する。主にソーラーパネル設備と配管工事。ソーラーパネルは屋根に設置せず、用地を確保して平地に設置する。

町営住宅は、全部で何戸あるのか。

答 2007戸。
意見 町営住宅の中には、駐車する場所がないところがある。放置された雑種地などを、駐車場として整備してもらいたい。

諸般の報告

町行政に議会の意見を反映させるため、各委員会に議員が選出されています。3月定例会において、今までの審議内容等の報告がありましたので、ここでご紹介します。

福智町診療所改善協議会

平成20年12月本会議開催中、浦田町長よりコスモス・方城両診療所の改革に対する協議会参画の要請を受け、議員6名の参加となりました。

平成21年1月9日、福智町両診療所改善協議会発足。以後、1月23日・2月3日・2月13日・2月19日に全員での協議会(その間、議会議員による協議会を3回おこなう)、合計8回において、種々のデータをもとに2~3時間に及び時間をかけて、綿密かつ責任ある協議を積み重ねた結果、浦田町長宛に内容の提示をおこないました。そして、2月26日福智町診療所協議会において、浦田町長の決裁報告がおこなわれました。

- 【内容】
1. 職員数の大幅カット(コスモス診療所は方城診療所と同じく8名の看護師数とする)
 2. 平成21年度より両診療所、医師2名とする
 3. 検査技師2名を1名とする
 4. 両診療所の課長職を除く(係長・事務員の2名体制とする)
 5. 平成21年度中において、両診療所の院内処方箋を院外処方箋とする

6. デイサービスは早急に廃止する
以上の改善策をもって、平成21年度の経営結果を待つという結論に達しました。

最後に、今回の改善協議会に携わって特に感じたことは、コスモス診療所の全職員が、それぞれの業務に対する経営感覚を見失っている、その一言に尽きるようです。

収支のバランスを崩して、莫大な累積赤字を抱えたコスモス診療所の前途を、なぜ真剣に考えようとしなかったのか。大切な良心を見失ったというか、まさにその人間性を疑わざるを得ません。

できることなら、福智町2万6千人の全町民のためにも、大切な税金であるということを決して忘れてないで頂きたい。

今般の協議会の決定が、これからの福智町の行財政改革につながる事ができれば、本協議会に参加した者として幸いです。

- 選出議員
- ・属 公弘 ・大島 勇夫 ・堀江 政洋
 - ・吉田 剛 ・片岡 文雄 ・浦田 光由

学校給食センター建設委員会

平成20年8月に、第1回目の委員会を開催し、平成21年2月23日までの間、計6回の委員会を開催しました。委員構成は、議員7名(各常任委員会より選出)・各校長3名・PTA代表5名の計15名となっています。

はじめに、センター建設に関わる衛生管理基準・児童生徒の推移・計画食数・面積などについて事務局より説明を受けました。

その後、慎重審議をおこない、給食センターは建設後30年以上は使用する建物であり、長期的視野で検討をおこなうべき、との意見が一致しました。

この給食センターは、学校給食をつくる施設だけという考えではなく、有事・災害などの発生時において、唯一対応できる施設としての活用も視野に入れたところで、規模や構造を考え、より良い施設の建設をおこなうべきとの意見がまとまり、下記内容の施設に学校給食センター建設委員会として決定しています。

- 記
- ・現在の赤池・方城の学校給食センターを統合し、6校対応分の給食センター建設を目指す
 - ・建設場所は、福智町弁城4187番地とする

~現況~



(赤池学校給食センター) 面積...265㎡ 食数...900食対応



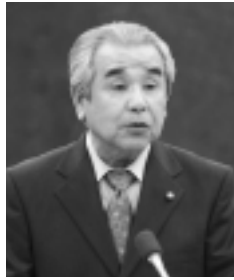
(方城学校給食センター) 面積...317㎡ 食数...600食対応

~改築後~

面積...1,369㎡ (1階調理場1,245㎡ 2階機械室124㎡) 食数...2,000食対応

- 選出議員
- ・池永 利治 ・皆川 高司 ・堀江 政洋
 - ・吉田 剛 ・片岡 文雄 ・浦田 光由
 - ・原田 正

●掲載文字数に制限があるため、質問事項の多くを省略しています。詳細については、議会事務局に保管していますのでお尋ねください。



大島 勇夫 議員

質問 確定申告が2月16日から約1ヶ月間おこなわれますが、受付場所が本庁だけとなっております。町民の方々から苦情が出ています。受付場所を本庁だけの1箇所にした理由はありますか。

回答 【町長】 福岡国税局長から確定申告の書類作成の許可は、税務課長1人しか認められていません。そのため、本庁でしか受付はしていませんが、確定申告の書類は支所でも受け取り、修正があった場合でも、その後の対応は支所でおこなっています。

質問 年配の方が本庁まで来ることは、方城・赤池の方々にとっては特に労を要します。いずれにしても確定申告に協力している町民の方々、年配者の方々に対しては敬意を表すぐらいの気持ちがあつていいと思います。次に住宅火災警報器についてお尋ねします。公営住宅の安全性の確保および居住性の向上を目的に、警報器を設置することですが、赤村などは全村民の家庭に器具を取り付けたと聞きました。町長のお考えをお願いします。

回答 【町長】 消防法の改正により、今年の5月31日までに防災機器の設置が義務付けられました。現在、町営住宅については順次設置をし、約1900戸の取り付けを終えています。個人の民家

については、所有者での設置をお願いします。

質問 個人の住宅を持った方でも、高齢者の一人暮らしや体が弱く働けない方、身障者の方、また子育てに一生懸命がらばっている母子家庭の方など、同じ町民でありながら生命を守ることが、何ら変わりはないと思うのですが、町長はどうとらえますか。

回答 【町長】 町民の命と安全を守ることは行政の責務だと理解していますが、個人の家の土地の所有権はそれぞれの個々にあります。しかし町営住宅の所有権は私も行政となります。安全性や所有物に対する管理は、所有者に属すると私は考えます。そのため、個人の家については、個人の方々に管理をしていただくべきだと思います。また、定額給付金の中で、できたらそういった方も購入していただきたいと思っています。

質問 町長、あなたは冷たいですね。定額給付金を使えないなど……。全町民に設置することが一番の理想ですが、予算等も伴いますので、せめて弱者の方たちだけでもお願いしたいと思いますが。

回答 【町長】 この件については、我々も十分受け止めて、これから担当課と精査・検討をしたいと思っています。

質問 次に行政財政改革と統廃合についてお尋ねします。合併後3年間の成果をお聞かせください。

回答 【町長】 選挙公約あるいは就任後に約束した件については、芽が出たものもありますし、すでに実施をしているものもあります。お約束

したことについては、私なりに努力をしていますが、第三者的に見て、実現できていないのではないかと、努力していないのではないかと、いつ見方もあると思います。しかし、進捗度合いは別にしましても、努力はしております。

質問 町長自身の判断では、かなりよい評価をしていないようですが、実際はそうなのではないでしょうか。町長の施政方針を見ますと、あまりにも綺麗すぎる理想で、本当の町長の思いが入っていないように感じられます。合併後3年間で、重荷となっていることはありますか。その重荷を下すためにも、施政方針の中でそのような事をうたい、議会に示してもらいたいと思いますが。

回答 【町長】 施政方針は3月3日の議会冒頭にて申し上げます。この施政方針は、平成21年度の諸施策について、現状の気持ちを率直に書き、皆様に報告をしています。

質問 町長には、ぶれがあります。議会議員だけでなく、町民の方からも、そのような声が聞かれました。このような意見を真摯に受け止めて、町政をしていただきたい。政治家とは、町民の代表として執行権を利用し、町長が政治を司る。大なり小なりそういった形が政治家である。しかし政治屋になつたらもう政治家も終わりだ、とこのように私は聞いております。だから、町長はあと残り1年間は政治家として全うして務めて終わるのか、あるいは1年間は政治屋としてやっていくのか、私は危惧するところですが、いずれにしても、しっかり残り1年間をがんばっていただくように要望いたしまして、私の質問を終わらせていただきます。回答は結構です。



渡邊 文敏 議員

質問 給食センターについてお尋ねします。合併前の協議会では、単独校方式で検討することとした。合併後の平成19年になると、新たに給食センターを建設すると広報に掲載されましたが、単独校方式を希望する署名活動が町民の方々から起こり、5013人の署名が集まりました。この署名を請願書として議会に提出するように準備を進めていきましたが、教育委員会より給食センター方式ではなく現状維持とすることの報告が各小学校にあり、また教育長の要請もあつて、この請願書を取り下げました。その後、平成19年3月定例会で、各議員が町長・教育長に質問しました。「今後この方式は変わる」とありますが、「という問いに、教育長は、たび重なる審議の末に出した結論でございまして、ぶれるつもりはございません。」と答弁しています。また、「将来上野小学校と弁城小学校に給食室をつくる考えはありますか。」という問いに、町長は、そういう方向で検討したいと思っております。」と答えていきます。このように答弁したにも関わらず、その後給食センター方式に変更となりました。この変更した理由がきちんと説明されていないと思うのですが。

回答 【町長】 一般質問で回答をその都度していただきますので、説明を果たしている、あるいはご理解をいただいていると理解しています。

質問 保護者や署名活動に参加した町民の方々にも広く説明し、町民の理解を求めなければ

ばならないと思います。どこで審議してセンター方式に決めたのですか。

回答 【教育長】 教育委員会で話し合いをし、もちろん町長とも合議をし、経費の面からも方城・赤池地区を合わせた給食センターの建設という方向に転換しました。

質問 センター方式は食育に良いと思いませんか。

回答 【教育長】 それほどのデメリットはないと思います。

質問 食育についてセンター方式と自校式は比べものにならないと思います。私は金田小・やシチューの匂い、とても給食時間が待ち遠しく、残さず食べていました。自校式だとそのような子どもの感情もわき、調理の方が一生懸命つくっているのだから残さずに食べないと、といった気持ちにもなつてきます。将来を考えたとき、どうしても給食センターが良いとは思えません。経費の面からいっても、やはり自校式が良いとどろつきます。教育長・町長の答弁を聞き、判断し、考えていきたいと思えます。次に雇用対策についてお尋ねします。世界同時不況が進む中、雇用不安が拡大しています。福智町内においても、自動車・電気部品の製造業で働いている非正規労働者の方が、派遣切りや解雇にあい、身近な方々の中にも現在仕事がないという方が数多くいます。このことについて、町長は緊急対策を何か考えていますか。

回答 【町長】 平成21年度の当初予算に関連する予算を計上しています。国から各都道府県に緊急雇用創出事業の指示が出され、福岡県で

も緊急雇用創出事業の基金が設置されました。これに基づき、福岡県下の各市町村が、離職した方や解雇された方などを緊急に雇用し、福智町でも5人の雇用を予定し、当初予算で計上しています。また、ふるさと雇用再生特別交付金という制度も福岡県で設置されました。今後、県から詳細な説明があると思しますので、この交付金についても、対応を考えたいと思っています。

質問 公共事業の前倒しも、即雇用につながるの

で検討が必要ではないかと思えますが。

回答 【町長】 地域の景気振興・雇用創出の観点から、今年度予算は前年度予算より12.3%の予算増で、何とか対応していきたいと思えます。

回答 【財政課長】 太陽熱利用システムや日王の湯の貯水タンク、福智山登山口の設置工事などが前倒し事業となっております。国からの補助金は、約1億4千万円の予定です。

質問 消防格納庫についてお尋ねします。平成19年の9月定例会で町長は、上金田地区にある第3分団の格納庫は改善の方向で考えたいと答弁しました。しかし、その後まったく改善されていません。町民の生命と財産を守るための消防活動が迅速に行えるよう、早く整備してもらいたいと思えますが。

回答 【町長】 地元の区長・区長代理や、第3分団長・副分団長などと昨年の8月に協議をしました。その中で、この地域には農業用倉庫があるので、この施設を改築してどうかという提案をしています。ただ、地元から具体的な回答がないので、現在継続協議となっております。



議員 黒川 公弘

【質問】 前回12月議会で皆さん方に宿題を残してしました。福智町の行財政改革大綱に伴う実施計画の内容と各課の取り組みという形で私は質問をやめたのですが、自分のところについての行革はどうあるか、機構改革をすべきところがあるのか、教えてください。

【回答】 【総務課長】 公共施設統廃合については具体的にそれぞれ進めていき、解体計画や設計等はありませんが、それ以外のほかの件については十分な議論をやっているという状況ではないというふうに思っています。

【質問】 行革大綱には、進捗状況の点検を毎年実施し、適切な進捗管理に努めるとある。そこで、進捗状況の点検と適切な管理、進捗管理、今日までどのように行ってきたのか、その実績資料と提出をあわせて、説明をお願いしたい。また公共施設の効率的活用という中で、指定管理者制度や業務委託といった民間活力の導入を行うとともに、町民等との協働も含め、既存公共施設の活用を検討を行うとあり、1 公共施設の利用状況を総点検する。2 無駄な施設を廃止したり、同じような施設を統合する。3 民間への売却、委託、貸し出しの検討をする。4 施設の移転による

効果的活用の模索。5 幼児教育、体育を含みますが、学校教育、社会教育、生涯学習等、子どもの健全育成のための教育条件の整備と、この二つをどうつなぐかについて、これあなたの方がつくったんですよ、それに對してあなたの方がやるかやらないかその点をお聞き申し上げたいと思います。

【回答】 【公民館兼社会体育課長】 担当する施設が全部で18箇所あり、21年の4月から、使用料については大体20%の値上げを行います。その施設も現在、有効に利用されていますので、今の時点で統廃合あるいは廃止ということは考えておりません。教育委員会の中の機構改革については、公民館というのは、地域に対する集会所等を中心とした地域活動です。で生涯学習との協力なくしてはいけませんので、その統合というか、2課を1課にするという方向で、考えていきたいと思っております。

【質問】 合併して3年。見直しというものを段階を踏んでいかなければならない。行財政改革というものに、危機感を持って、みんながどこから取り組んでいくのか、どこから煮詰めていくのかということくらい考えなければいけません。ここまで放置していることに対して言っている。今日の返事は難しいみたいなので、次に回します。

【質問】 膨大な金を出すのですから、ふじ湯、日王の湯にしても、今の業務体制、給料を含め、合理的な面を考えていただくようお願いしたい。

次に、建設事業の要望の中で、特に急ぎのものを含め、しなければならぬものについて、あなたはどのくらい割合があると思いますか。

【回答】 【建設課長】 答えにくいところもありますが、要望のある分については8割方はしなければならぬと思っております。難しいところもありますが、その辺もまた詰めながら、予算に反映していきたいと思っております。

【質問】 最新の全体的な徴収率と保育料の徴収率を教えてください。

【回答】 【税務課長】 1月末時点におきまして、全体的ではございますが、現年が78.6%、過年度が5.6%です。

【回答】 【福祉課長】 保育料は現年度で75.2%、過年度で6%です。

【質問】 現年度の徴収率が75.2%、金田の保育所、赤池の保育所、方城の保育所の内訳はいくらですか。平成19年を見ると、金田の神崎保育所については、約100%だったところも見たが、平均して75.2%だとこの徴収率は相当落ちてきていると思う。この二つことからきちんとしないと、保育所の建て替えも、何もできないことになる。

【回答】 【福祉課長】 これは1月末現在でございます。各保育所別は、違った別の数字が出てくると思っております。



議員 杉本 数男

【質問】 定額給付金は、いつ頃を予定していますか。

【回答】 【町長】 3月23日には全町民へ書類を送付し、4月の下旬には支給できるのではないかと想定しています。

【質問】 定額給付金にかかる経費を予算化しているれば、申請書もすぐに送付でき、今からでも配る体制ができたはずなのですが、町長はどういう考えを持っておられたのですか。

【回答】 【町長】 国の第二次予算が通り、すぐに支給を開始した自治体もあるようですが、この予算自体が危うい動きもありました。私もとしては、予算が国会を通った後に取り組むという選択をしたわけですが、最大限に早い時期で支給できるよう、今回の対応をしているところです。

【質問】 町民の方は待っています。手続き等を迅速におこない、実行していただきたいと思っております。

【回答】 【町長】 1日でも早く支給ができるように準備を進め、作業を開始したいと思っております。

【質問】 給付金を福智町内で消費をしていただくように、手を打っていただきたいと思っております。

【回答】 【町長】 地域の商店を使ってもらうというPRをしていきたいと思っております。

【質問】 次に妊婦健診についてですが、国会での法の成立により、従来個人負担であった分も、公費で負担する動きが始まっています。福智町ではいつからその体制がとれるのかお尋ねしたところ、先日保健課長より見事な回答をいただきました。皆さんに再度ご説明をお願いいたします。

【回答】 【保健課長】 福智町では、今年の1月27日より遡って適用できるよう取り組んでいます。これは田川市郡の中でも福智町だけではないかと思えます。また、実家に帰っての里帰り出産についても、20年度から助成ができるよう取り組んでいます。これは、21年度から全国的に取り組みがおこなわれるようになっていますが、先駆けで福智町では実施するように進めています。

【質問】 福智町が田川市郡内で、いち早く手を打たれたことは、大変ありがたいことです。どうぞよろしく願います。続きまして、幼児期の経済負担を軽減する目的で、子育て応援特別手当が緊急対策として決まりました。福智町では、いつから支給できるのでしょうか。定額給付金と一緒にもらえたら、という方もいますが。

【回答】 【福祉課長】 現時点で対象児童数が389人、世帯数では371世帯となっています。対象者の抽出はできていますので、定額給付金とあわせて早急に支払いをしたいと思っております。

【質問】 出産費についてお尋ねします。これも一時的な措置なのですが、38万円に4万円上乗せされ、42万円となります。福智町では、いつからこれが受けられるのですか。また、事前に申請すれば、病院側が親に代わり、公的医療保険から出産費を受け取ることができるようになりますが、このことについて福智町として、どう取り組んでいきますか。

【回答】 【住民課長】 今年の1月から、35万円から38万円になりました。42万円には、21年10月からということで、厚生労働省が検討しています。国が確定し、法の改正が整えば、条例も整備していきたいと思っております。

【質問】 子どもは町の宝、子どもが絶えれば町は成り立たちません。子育てにどれだけ力を入れ、そして高齢者をどれだけ大事にするか、もちろんそれ以外の世代の方も大事にしなければいけません。そこに本心に心ある、町長のお気持ちと考えが町民の皆さんに伝われば、それこそ素晴らしい町の確立が、可能になるのではないかと思います。今後、町民のニーズが今どこにあるのか、慎重に吟味し、町政にあたっていただきたいとお願いたします。回答は結構です。



沼口富夫 議員

質問 『観光の町づくり』についてお尋ねします。町長は施政方針で、観光促進委員会の答申を指針にと言いました。また、今年の8月に出される、まちづくり実施計画策定委員会の答申についても、可能な限り実現を図っていくと言いました。観光促進委員会の答申と、まちづくり実施計画策定委員会の答申、この2つをどのように判断し整理していくのですか。

町長 まちづくり実施計画策定委員会に、観光促進委員会の答申を参考として渡しています。現在、まちづくり実施計画策定委員会が議論していますが、両委員会ともかけ離れていない状況だと判断しています。まちづくり実施計画策定委員会は5月に中間答申を出し、8月が最終答申となっています。ちょうど中間的な時点で、観光促進委員会から答申が出たので、それを踏まえた形で最終的な絞り込みに入っていただけだと思います。両委員会が別々の角度で結論が出ることはないと思いますが、もしそのような答申が出た場合は、私も方向性を決めたいと思います。

質問 3月号の広報紙に、観光促進委員会の答申が出ていますが、相当内容が濃い答申だと感じます。

と思います。答申の内容が違った場合、どうするか心配になります。その場合は、町長の施策として良い部分の抜粋になるかと思いますが、重複する内容については、その部分を除外して答申をいただく、ということも必要ではないかと思いません。町長はどのように考えますか。

町長 観光促進委員会の答申を渡していますので、まとめの段階で考慮していたかながら、答申をいただけたと思います。

質問 重複する内容は時間も労力もかけずに済むと思いますので、ぜひそのようにしていただきたいと思います。また、地域の一般の方の意見も取り入れた内容にしていきたいと思えます。次に、観光促進委員会の実施計画ですが、町長はどこに重点目標を置きますか、お考えをお願いします。

町長 観光促進委員会から、観光資源の有効活用・交通アクセスの充実・町を魅力的にアピールするために観光団体の組織化という4つの柱での答申をいただいています。ここに重点を置くか大変難しい問題ですが、福智町が認知されていない現状を見ますと、町を魅力的にアピールすることが先決問題だと思います。そういったことで徐々に基盤をつくりながら、観光資源の有効活用や交通アクセス、団体の組織化など複合的に考えていきたいと思っています。

質問 上野地区の観光施策について見解をお尋ねします。天郷青年の家の跡地付近は、広

大な町有地が残っています。跡地利用については、上野の自然を守るといった立場で考えなければならぬと思えますが、どのように考えますか。

町長 現在は、解体後に売却する方向ですが、今の建物のまま買いたいという意見も聞いていますので、まず売れるのか検討し考えたいと思います。ただ、上野地域全体の歴史的意義・環境的意義を考え、それにふさわしい取り組みにしていきたいので、この2つの視点でなるべく限定しながら、売却したいと考えています。

質問 条件をつけて売却することを強く要請します。次に交通問題です。直方市の花公園とのアクセスを県にお願しているとのことですが、進捗状況をお聞かせください。

町長 観光の町づくりという視点で、県には要望していますが、福智町の観光の具体的な方向性が定まっていないので、県に十分な説明ができていません。そのため、具体的な回答はいただけないのが現状です。

質問 上野焼陶器まつりの巡回道路も、拡幅が途中で終わっている箇所があります。観光促進委員会の答弁等から考えると、拡幅は早急におこなう必要があると思えます。観光の町づくりのアクセスとあわせて、整備をしていただきたいと思いますが。

町長 早い時期に解決策を出し、取り組みを進めていきたいと思っています。



高津鶴己 議員

質問 町長は施政方針で、農業を活用した起業化は引き続き検討を重ねていきたいと述べておられるが、現在の具体的な検討状況をお示ください。

町長 給食等で出る生ごみを活用した堆肥化事業や、野菜や豆類といった材料を使う菓子メーカーとの折衝をしています。また、小規模農家の農作物の集荷等を三元化し、販売することも具体的に検討していきます。しかし課題が多くあり、現在は検討段階であります。

質問 以前、葉草栽培を推進していくと発言しましたが、どうなりましたか。

町長 各地域でのタウンミーティングで、葉草栽培に取り組みたいと話してきました。いろんな製薬会社と個別に話し、現在2社と話していますが、返答がないと作るわけにはいきませんが、方向性が出次第、具体的な取り組みを進めていきたいと思っています。

質問 福智町には農業に意欲を持っている方が、たくさんいると思えますが、その方たちとの具体的な取り組みを教えてください。

産業振興課長 主に、農業団体からの要求・要望が寄せられます。それについては、色々な機関等を通じて指導等はおこなっていますが、町独自で指導するという形は取っていません。今後県や農林事務所、普及センターや農協と手を携えて、農業団体等と親交を持っていきたいと思っています。

質問 農産物で福智町としての特産品を芽生えさせ、植え付け、そして育てていくことが必要ではないでしょうか。町長のお考えをお願いします。

町長 町の認知度を高めていく有効手段として、非常に重要なポイントになると思えます。今後は重点課題として、関係者と協議し、方向性を早急に詰めていきたいと思っています。

質問 図書館の設置についてお尋ねします。現在は、方城・金田・赤池に図書室が設置されていますが、蔵書数および利用状況を教えてください。

公民館兼社会体育課長 平成19年度は、赤池の中央公民館の蔵書数は4740冊で、利用者1054人でした。金田分館は1万790冊で3669人。方城分館は7385冊で1125人でした。

質問 図書室がどこにあるか知らない人も、多々いると思えます。利用状況も少なく、非常に残念な気がします。『文化の香り高い町』にするためには、町民の皆さんが心豊かに生きがいを持って暮らす

ことが必須条件です。ぜひ福智町に図書館を、という住民の方もいます。公共施設の有効活用という面からも、ぜひ設置をお願いしたいと思えます。

教育長 一箇所に設置すると、一部の方々が不便になるといったデメリットもありますが、蔵書をそろえて立派な図書館は文化の町づくりの環として重要だと思えます。現在、検討中である諸施設との統合の兼ね合いもありますが、町長と相談しながら設置の方向で検討していきたいと思えます。

町長 既存施設の有効活用という視点から、中央図書館を設置していきたいと思えます。



中央公民館図書室



金田分館図書室



方城分館図書室

福智町議会しポート



全国町村議会議長会 表彰に浦田光由議員 福岡県町村議会議長会

議員として15年以上活動し、議会活動を通じて地方自治の進展のために尽くしたことが高く評価され、全国町村議会議長会および福岡県町村議会議長会より表彰されました。

～議員歴 浦田光由議員～

- ・平成3年5月～平成14年1月
- ・平成15年5月～在職中



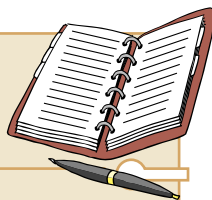
～わかりやすい『議会だより』を目指して～

福智町議会だよりを発行して、1年半が経過しました。町民の皆様には議会活動を広く知ってもらうため、試行錯誤を繰り返しながら作成していますが、より良い『議会だより』を目指すために、皆様のご意見等をぜひお聞かせ願いたいと思います。

[広報特別委員会]



議長雑記帳



最近季節のめぐりが早く感じられます。

福岡でも4月に夏日を記録し、桜前線も例年に比べ、足早にとり過ぎた感があります。

先日、毎年恒例の上野焼陶器祭りに伺いました。今年は16軒の窯元が参加しているそうで、賑わいを見せていました。私も何軒かの窯元を巡り、皆さんの力作を拝見しましたが、それぞれに培われた伝統と新たな試みとがひとつの作品となり、上野焼の多彩さをもっと出していました。上野焼も最近売り上げが減少しているということをお聞きしています。まず、身近な私たちが、この上野焼の良さを再度見つめなおし、少なくとも一家に一個、手近なところに上野焼がある、そのような取り組みができればと思います。

今、新たな挑戦として取り組まれている、他の伝統工芸との合作など、大胆で斬新な発想で新しい方向性を見出し、町外・県外・国外へ上野焼を発信していただきたいと思えます。

(道人)

編集後記



現代人は歩かない、と言われていています。でも都会で暮らす人は、交通機関が発達しているが、駅と駅との乗り換えや地下鉄の階段などがあり、結構歩いています。しかし、田舎暮らしでは車は欠かせません。一家に一台ではなく、一人に一台というのが田舎の生活です。

人は脚から衰えると言われております。日本地図(大日本沿海輿地全図)を完成させた伊能忠敬、四千万歩、地球を一周した男です。小生のまだ若かったころ、山手線一周を十二時間かけて歩いたことを思い出します。両足裏に大きなマメができ、破れてその痛かったこと。

一日一万歩、一週間に七万歩を歩く、このことがメタボ対策にもなるのです。ストレス解消にもなるウォーキング、鳥のさえずりを聴き、花を賞で、農作物の成育を喜ぶ、健康で長生きの秘訣ではないでしょうか。

病に伏せると歩きが覚束なくなる。足は第二の心臓、適度な徒歩きが必要なのです。

ウォーキングを趣味とする人、歩こうかい！！

(高津)